

2026年5月29日

各位

会社名 バリュークリエーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 新谷 晃人
(コード: 9238、東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部 和田 晃一
(TEL. 03-5468-6877)

2026年2月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2026年2月20日に公表いたしました2026年2月期通期の当社業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたことを、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績値との差異

2026年2月期通期業績予想と実績値との差異 (2025年3月1日～2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2026年2月20日発表)	百万円 3,481	百万円 △64	百万円 △54	百万円 △134	円 銭 △54.80
今回公表実績 (B)	3,127	△423	△74	△260	△113.55
増減額 (B-A)	△354	△359	△20	△126	-
増減率 (%)	△10.2	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2025年2月期) ※	3,071	△233	282	119	51.89

※ 訂正による遡及処理の金額となっております。また、過年度の決算訂正を行い2026年5月29日に訂正報告書を提出しております。

2. 業績予想と実績の差異の発生理由

通期実績につき、2026年2月20日に業績予想の修正の開示を行いました。2026年5月7日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」及び2026年5月8日付「特別調査委員会の調査報告書(公表版)の公表及び今後の対応に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の主要取引先に関連する一部取引について、架空循環取引が存在していたことが確認され、売上高の訂正及び過年度を含む会計処理の見直しが必要となりました。

具体的には、当該取引に関連する売上高を取消し、営業外収益として区分変更したことに加え、2026年5月8日付「取引先との取引停止に関するお知らせ」に記載のジー・プラン社に対する債権全額(215百万円)については同額売上を取り消すこととなりました。当該影響により修正後の決算において営業損失が生じ、のれんに係る減損損失180百万円を特別損失として計上することとなった結果、通期業績予想値と実績値との差異が生じました。

以上